

みなさん こんにちは

12月の定例議会が終わりました。今回もいろいろなことがありました。

まず、先号で来期もわたしは、「がんばります」と書かせていただきました。はじめて、立候補したときから、私は変わらない思いを持っています。

- しがらみのない立場と主張で活動する。  
(政党や団体にしばられない、自分の意志で動く)
- 常に自分の考えや、活動をみなさんに報告していく。  
そして意見を受け止める。
- 町にある、生活、暮らしがもっとよくなるために働く。
- 私利私欲で動かない。
- 是は是、非は非。

来期は、もうひとつ。

- わくわく、楽しい町になるため。やれることを、やってみよう!を、プラスしたいと思います。

これまで、ウトロ地域でやっていることが、わくわく楽しい活動でした。でも、同じように町全体でできることがあると思っています。余計なことをやるな!という雰囲気もありますが、気にせずに動こうかなと、思っています。

12月議会のいろいろと、私の考えや意見を報告します。読んでください。



シマフクロウとミズナラ 描いてみました

## 議員定数が14名から13名にかわります

これまでも、議会改革の取り組みの中で報告してきましたが、12月議会で議員定数の条例改正が可決されました。

確かに、人数が多い方が民意は、より多様になるでしょう。でも、町の規模、そして斜里町議会がこれまでもやってきた、本会議主義という方法のなかでは、私は12名でも良いと思っていました。

議会制民主主義は、十分な協議の上で、最終的には多数決により決定されていきます。

今回は、定数に関しては全議員で、とても長い時間をかけて議論されて最終的に多数決で決定されました。議会に報告もされました。それを、党の方針だから?と、本会議で反対討論をされる対応には正直、首を傾げました。結果、賛成10名、反対3名で13名となりました。



中には、14名で選挙にならなければ・・・やっぱり立候補しようかな?という方もいらっしゃるかも知れません。13名で選挙になる保証もありません。

以前もここに書きましたが、無投票選挙は、議会の責任ではありません。それを理由に議会改革を進めるという方法にはいままも、疑問があります。

やはり、町の規模、そして、兼業では難しい環境があるというのが現実です。

一般論ではなく町の特長を見すえてこれからの議会改革に取り組むべきだと・私は思っています。



## 議会改革と言う中で

- ・私が出したこと
- ・気づいたこと



こんな所も  
・変えなきゃ  
と言うところ



### ● 通年議会になります

基本的に、これまでとあまり変わりはないかなあと思っていますが、これまでよりも議会の招集にかかる手続きやシステムがスムーズになります。そして、議会活動は、本会議や委員会含め一年中が会期となります。来期から実施されますが、これも、斜里町議会と行政で段階を追って、この町にふさわしい体制にしていくことだと、私は思っています。

### ● 「会議は踊る」という映画がありました(古!)

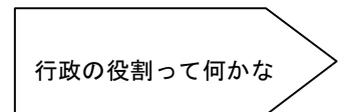
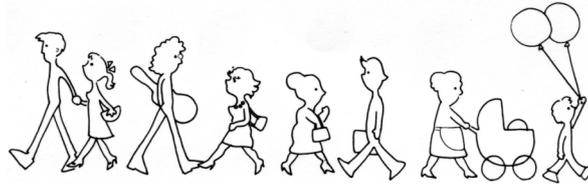
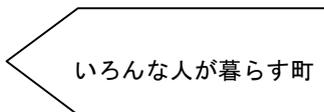
斜里町議会の会議は、いつ終わるのかわからない、そんな会議です。10:00に始まり18:00までかかり、決まらないことも、よくあります。議事進行者はしっかり、会議の進め方?など、勉強して欲しいと思いました。始まりと終わりの時間をしっかり決めてやるべき。そうすると、兼業の方も、女性も議員活動を始められる可能性が広がるかもしれません。

### ● 議長も、しっかり報告書!

「行ってきた・見てきた・聞いてきた」だけでは終わらない。報告書は大事です。こうした研修を、政策にどうやって繋げていくのか?まだ、道筋は見えません。と言う、ことを前号で書いていますが、さらに議長も同様に、しっかり報告書を提出して欲しいと議員全員の協議会で言いましたが・・・

議会の代表として参加している会議での報告や、研修などの結果報告は一度も見たことがありません。議長の役割ってなんでしょう?

他の議会では、議長も常任委員メンバーになっている所もあります。議長だけ特別で、報告しなくても良いはずはありません。派遣される内容によっては、しっかりと報告、共有ということが必要なはず。町のお金で活動される議会活動です。どうなっているのかな?

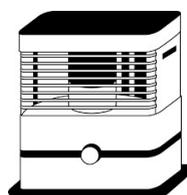


## ● 12月議会と11月の臨時議会で決まった、話されたこと

○産業会館とウトロ漁村センターが改修されて研修施設や子どもの居場所など、利用が広がります。が、指摘していた多目的トイレへの改修は今後の対応になりました。福祉的な利用が先延ばしは、やはり残念。はやく、改修されるといいですね。

○海洋センターのプールは、温泉水を利用していました。が、ボイラーでの加温に切り替えられます。確かに、自然エネルギーとして活用されていたので残念ですが、濁りなどもあり利用者の声も反映された結果です。

○福祉灯油(一世帯10000円)が実施されます。灯油高騰による対応です。約900世帯が対象です。一時期よりも価格は下がりましたが、これでちょっと一息つけますね。

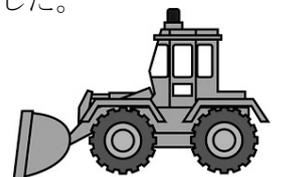


○ どうして? 町営住宅の除雪を管理者の町はやらないのでしょうか?

旧教員住宅が改修工事を経て斜里町一般賃貸住宅として6戸の住宅に入居者を公募し、現在入居されています。その際の入居条件では口頭で、冬の除雪はしないという約束になっているそうです。どうして、町の賃貸住宅の除雪を町でやらないのか?と聞きましたが

- ・ 法律で決まっているわけではない
- ・ そう言う約束なので、納得できないならよその住宅を探してもらいたい
- ・ 安い家賃なので自分でやってほしい、もしくは地域の方々に支援してもらいたい等

なかなか納得できない返答でした。道路に近いならまだしも、長い距離の地域もあります。約束だから、と言う前に、町の施設管理の考え方に、納得できない思いです。



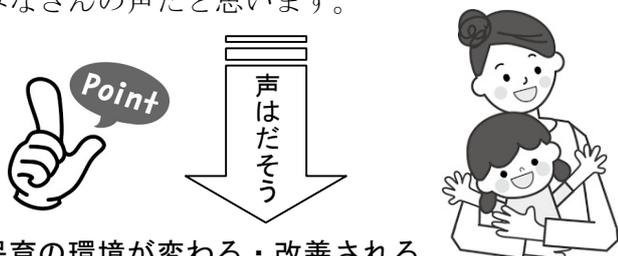
## 町の事業のいくつかは

### 国の方針で変わります

来年、実施される予定の「保育の無償化」も同様です。斜里町では、この無償化ではどのような変化が考えられるでしょうか？

- ・ 常設保育所とへき地保育所の保育料はずいぶん違います。でも、無料になるなら？常設保育所へ通所ということも考えられます。当たり前のことですね。
- ・ 現在のへき地保育所も、常設保育所も無償になるのなら、保育時間が選択でき、園内給食を行う、常設保育所に移行して欲しい、と言う声も出るでしょう。

町は、保護者へのニーズ調査を行うそうです。しっかり考えて、みなさんの声を出していくべきです。斜里町らしい保育の環境を作っていくのはみなさんの声だと思います。



### 保育の環境が変わる・改善される

ぜひ、現在の常設保育所への「ごはん持参」も変えられるべきではないかと思えます。この近辺は、まだ「ごはん持参」をやっているところが多いから・・・と言うことですが、より良い保育環境をしっかりと求めていきましょう。



以前私の一般質問で「どんな人が、どんな考えで立候補しているのか、選挙公報を出して欲しい！」が、次回選挙から実施されます。よかったです！

## ●再び 学校給食の 週に2回のおにぎり持参と 保育所の毎日「ごはん持参」

6月議会から半年。思った以上にたくさんの声をいただきました。前回は議会レポートに書きましたが、なんとか、町はこの課題を検討すべきだと思えました。

### ■同じ町の事業なのに、つじつまあわない 回答に？

- ・ 保育所の「ごはん持参」については、他の町でもほとんどが、斜里と同じ「ごはん持参」ですから・・・
- ・ 学校給食の「おにぎり持参」については、こんなことを実施している自治体は極めて少数だけど、設備があ・・・どちらも、まるで根拠のない回答でした。

■多分、ずっとずっと続いてきた、おにぎり持参などを「改善しよう」とか「町の課題」として捉えてこなかったからだと思えます。誰もが思います。温かなごはんを、ごはん茶碗で、美味しいおかずと食べさせてあげたい。

総務文教常任委員会の町内調査でも同様の意見が出され、報告書にも記載されました。「子どもたちの食事を給食だけで負っているわけではない。家庭ではそう言う環境があるから良いのだ」では無いはずです。学校という集団生活の中での「食事」も大切です。

- ・ 学校給食は、今後の運営の在り方について、さまざまな視点から検討を行う。施設整備の可能性なども含めて、整理をしていく。
- ・ 保育所は、家庭の理解もいただき、現状体制を維持していく。と言う解答書の内容でしたが、ごはん持参の根拠も含めて、町としての取り組みを考えて行くことも必要、と言うような町長の答弁をいただきました。

## ■ 全員協議会 □ □ □ □ □ □

### 役場庁舎の耐震改修工事の方向が決まりました

- ・ 現在の外観イメージを変えないように
- ・ 工事期間中も、業務は継続できるように
- ・ 予算的な面も考えて

役場の北側にフレームを設置する工法になります。窓枠や外壁、暖房、発電機の設置などを耐震化改修と長寿命化改修分で対応するそうです。12年前に議場に入ったときからいつも不安だった天井も補強工事がされるそうです。アスベストもあります。

来年の9月から工事が始まり、再来年12月工事完成の予定です。



「しつこいなあ」と思われたかも知れないけれど、6月議会に続き、学校給食おにぎり持参と、常設保育所への毎日の、ごはん持参について再び質問しました。



■私の後援会から、これからも活動の報告を続けていきます。

でも、少し、方法を変えることも検討中です。

また、みなさんに相談させていただくことあると思います。

その時は、ご意見を聞かせてくださいね。

よろしくお祈りします■



### \* 私が議員活動を続けられるのは

仲間がいるから！

私は、政党や経済団体や営利団体の傘下にはまったく関わらず、議員活動を始め、今も続けています。■そこには、一緒に活動をしてくれる後援会の仲間がいるから、そして、私の議会レポートを受け取って読んでくれるみなさんがいるからです。

■議員活動は、こうした人の繋がりがなければ、けっこう孤独だと思います。孤独になると、手っ取り早く寄り添うものが欲しくなります。そんな時、権力や利権での繋がりがなくなったり、苦情処理係になると、少し残念だと思います。

■同じ会派活動をしている仲間の議員は、考え方も支持政党も違っていますが、町のために、町が少しでも良くなるように。

そう言う意志で活動をして勉強もしています。

■これからも、自分の意志と考えで、みなさんに相談をしながら、議会活動を続けていこうと思っています。



よろしく応援を お願いします。

### ● ウトロの道の駅周辺・・・どうかしなきや

課題問題は溜まっています！

私が、ウトロに住んでいる議員だから、ではなく、他の議員のみなさんも、行政の方々も思っています。

「なんとかしなきや！」「動くに、動けないよ」

町長は「観光産業は、町の財源確保に大きな可能性がある」とおっしゃっています。大勢の観光客が集まるウトロ地域の中核拠点。他の行政、開発局、環境省も、いくつもの課題を指摘し、その対応や今後の展開に、町の計画や考えを求めています。事業者も同様です。これから、このエリアをどうしていくのか？その方向性が見えなければ事業計画だって立てられないでしょう。

道の駅周辺の、国道整備が行われ、新港として活用され時間が経っています。そして課題はたくさん発生しています。

「未だその方向性を見出すには至っていない」と言いながらも、周辺整備は大きな課題というのであれば、関係する機関、団体、事業者などをまじえた場を役場がスピード感を持ち、主導して作っていくことが必要だと思います。

■「議会中はいつでも、なんでも言える・質問できる」と思っている方が多いですが、議案に関連したことだけしか、発言できません。でも、一般質問は自由なのです。私にとってこの一般質問は、議員として町の取り組みを私にチェックしてきた中で見える課題について、政策について提言できる、指摘できる大切な場です。



\* 知床ナンバープレートの図柄に大好きな知床スミレの花が入りましたね！

図柄ナンバーにするかどうか？我が家はまだまだ新車チャンスはなさそうですが、知床スミレは嬉しいです！

### 最近の私話・いろいろ

- ・ 人生初のカラオケをみなさんの前で歌いました。「福祉協議会・ふれあいステージ」です。下手ですが、勇気を出して歌いました。「桜井がカラオケ？イメージないねえ」と言われましたが、「どれ、行ったことないけど行くかな」という感じで来てくれた方が数名。これで、チャリティーに貢献できたかな？と思ってOK！としました。
- ・ いろいろ、忙しい中ですが、家族含めて元気です。50肩も油断せず付き合っています。
- ・ 今年は、久しぶりに斜里岳に登りました。お天気が良く町がよく見えました。
- ・ 年末には孫2名がやって来ます。ひ孫に夢中な私の母と楽しい時間を過ごします。

みなさんも、どうぞお元気で、新しい年をお迎えください。



ツイッターとフェイスブックで情報発信しています。  
桜井あけみ か、SAKURAI AKEMI で検索してください。

文中の誤字脱字については、お許しください。  
あらかじめ、ごめんなさい・・・

■ 議会レポートをブログの方に掲載します。(HP、更新できません。ごめんなさい)

■ ブログ 「ふつう」の生活から <http://akemiburogu.sblo.jp/>

コメントを待っています。

「桜井あけみ後援会」099-4351 斜里町ウトロ香川104

メールは [koe@akemichan.net](mailto:koe@akemichan.net) へ